

2010 年度電子顕微鏡技術認定試験のお知らせ

主催 日本顕微鏡学会
 協賛 日本臨床分子形態学会
 日本病理学会, 日本解剖学会

2010 年度の電子顕微鏡技術認定試験は、二級技士（第 33 回）および一級技士（第 32 回）について下記により実施いたします。

1. 受験の資格および試験の日時と場所

試験種目	受験の資格	試験	試験の日時と場所				
二級技士	電子顕微鏡の実務経験を問わない（電子顕微鏡の基礎的技術および関連の知識を有する者）	筆記（2 項参照）	期日 2010 年 10 月 9 日（土） 時間 10時～12時 場所※ 希望地受験 <table border="0"> <tr> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td>東京（慈恵医大）</td> </tr> <tr> <td>京都（京都大宇治キャンパス）</td> </tr> <tr> <td>福岡（産業医大）</td> </tr> </table>	}	東京（慈恵医大）	京都（京都大宇治キャンパス）	福岡（産業医大）
}	東京（慈恵医大）						
	京都（京都大宇治キャンパス）						
	福岡（産業医大）						
一級技士	電子顕微鏡の実務経験 3 年以上で、二級技士（一般技術）認定証を有する者	I 筆記（生物） II 筆記（鏡体・共通技術） III 試料作製実技 IV 鏡体実技	10時～12時 二級試験と同時にを行います。 13時～15時 資料（試料, 写真など）の提出 2010 年 10 月 1 日～18 日 原則として東京（場所と電顕機種は相談する） 2010 年 9 月 11 日～10 月 17 日で選択				

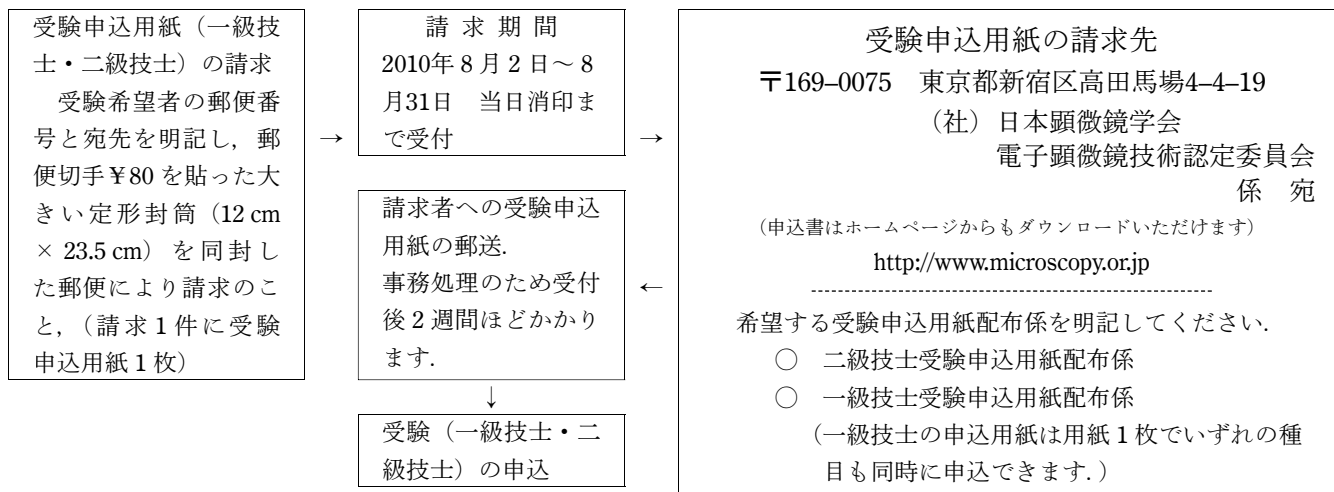
※ 試験場の案内は受験証に添付します

2. 試験の種別と内容

試験の種別	試験の内容
二級技士	細胞と組織の基礎知識, 生物試料作製技術, 鏡体（TEM・SEM）とその操作および観察方法, 関連装置, 写真技術などに関する基礎知識.
一級技士	
I 筆記試験 （生物）	i 必須問題 生物試料作製技術（超薄切片法, SEM 試料作製法, 電顕組織化学, 免疫電顕, 電顕オートラジオグラフィー, 凍結技法, レーザー顕微鏡など）に関する知識および放射線障害防止, 廃棄物処理についての知識. ii 選択問題 電子顕微鏡的観察に必要な微生物, 動物, 植物試料の知識と試料作製技術に関する問題 6 問のうち 4 問を選択する.
II 筆記試験 （鏡体・共通技術）	i 鏡体 TEM, SEM および関連装置の理論と構造. 操作と保守に関する知識. ii 共通技術 試料の支持法, 蒸着技法, 写真技術などに関する知識.
III 生物試料作製 実技試験	超薄切片法 過去 1 年以内に固定から電子染色まで全ての過程を自分で取扱った試料とその撮影写真の提出を求め, 試料作製から写真焼付までの技術を総合的に審査する. （詳細は受験証と同時に送付する説明書を参照）
IV 鏡体実技試験	透過電子顕微鏡の保守, 調整, 操作, 撮影などについて実技審査と口頭試問を行う.
一級技士試験について	
(1) I, II の筆記試験と III の生物試料作製実技試験は同時に受験することができます.	
(2) IV の鏡体実技試験は I, II, III の試験すべてに合格したのちに受験できます.	
(3) I～III の 3 つの試験は, 同年度内にすべて合格する必要はありません. それぞれの試験は一度合格すれば将来とも有効です.	
(4) I～IV のすべての試験に合格し, 認定の登録申請をすませたときに一級技士技術認定証が交付されます.	

3. 受験の手続

一級技士，二級技士を指定して受験用紙を下記の要領により請求してください。受験申込に関する手続きの詳細はお送りする受験申込用紙に添付します。



受付期間 2010年9月1日～15日（消印有効）

申込手続き 詳細は受験申込用紙に添付します。

受験料	二級技士		¥ 8,000（学生：¥5,000）
	一級技士	I 筆記試験（生物）	¥10,000
		II 筆記試験（鏡体・共通技術）	¥10,000
		III 試料作製実技試験	¥25,000
		IV 鏡体実技試験	¥30,000

※再受験の方は優遇措置がありますので，事務局へお問い合わせください。

毎年，申込書の記載に不備な人がおられます。その場合には受け付けられませんのでよく読んで，間違いのないようにしてください。

- これまでの試験問題は，顕微鏡学会和文誌「顕微鏡」およびホームページ（<http://www.microscopy.or.jp>）に掲載されています。
なお，ホームページには，試験にあたっての試験範囲を示すガイドラインも掲載されています。また，2004年8月に「電顕入門ガイドブック（税込3,500円）」が発刊されております（学会出版センター発行）。参考図書としてご利用ください。
- 本試験に合格し，認定の交付を受ける際には別途認定料がかかります。認定を受けられない場合，合格は無効となりますのでご注意ください（非会員は認定料を納めることにより日本顕微鏡学会の会員になり，学会誌等が送付されます）。
二級技士：会員 8,000円 非会員 17,500円（学生：14,000円）
一級技士（I～IVのすべての試験に合格）
 ：会員 10,000円 非会員 19,500円
- 日本顕微鏡学会では若手研究者・技術者対象の講習会として，電顕サマースクール，電顕大学を開催しています。
- 電子顕微鏡技術認定試験に関するお問い合わせ
日本顕微鏡学会事務局までお問い合わせください。